



社会福祉法人
肝付町社会福祉協議会
肝付町ボランティアセンター

望 縁 郷

vol.28
2016 / 7

編集発行：肝付町社会福祉協議会 【肝付町老人福祉センター内】
TEL：0994-68-8188 FAX：0994-68-8187
<http://www5.synapse.ne.jp/kt-syakyou/>

町民のみなさん、「安心」をありがとう！



国見小学校



波野小学校



宮富小学校



内之浦小学校



高山小学校

肝付町社会福祉協議会では、「県下一元気で安心・安全な町づくり」の一環として、町内の新一年生に毎年防犯ブザーを贈っています。ピッカピカのランドセルに安心の防犯ブザーが登下校の子どもたちを見守っています。子どもは「社会の宝」「地域の宝」、そのかけがえのない笑顔を地域ぐるみで温かくみまみましょう。

◆記事内容◆

町民の皆さん安心をありがとう	表紙
平成 27 年度決算報告	2・3
肝付町共同募金委員会からのお知らせ	4
日赤肝付町分区からのお知らせ	5
親子で体験！「海の安全教室」参加者募集	5
健康づくりボランティア募集	6
ボランティアセンターのご案内 他	7
ボランティア団体・サロン活動の紹介 他	8

望縁郷(ぼうえんきょう)の願い！

望んでいます。地域の温かいつながり(縁)で、誰もが安心して暮らせる肝付町(郷)であることを！

ボランティアや福祉活動を、気軽に楽しく(エンジョイ)、今日(キョウ)から始めて頂きたいと願っています！

この「望縁郷」が故郷肝付町と町外の肝付町出身の方との望遠鏡(ぼうえんきょう)になれば願っています！

この情報誌は、共同募金の助成を受けて発行されています。

平成 27 年度決算報告

資金収支計算書 (単位：円)

事業活動による収支		
収入	会費収入	2,756,350
	寄付金収入	1,996,290
	経常経費補助金収入	17,811,214
	受託金収入	19,930,403
	貸付事業収入	428,000
	事業収入	299,114
	負担金収入	9,406,023
	介護保険事業収入	162,372,705
	障害福祉サービス等事業収入	9,284,160
	受取利息配当金収入	25,934
	その他の収入	10,480
事業活動収入計 (1)	224,320,673	
支出	人件費支出	174,244,776
	事業費支出	25,558,052
	事務費支出	2,928,410
	貸付事業支出	640,000
	負担金支出	1,000,000
	事業活動支出計 (2)	204,371,238
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	19,949,435	
施設整備等による収支		
収入		0
	施設整備等収入計 (4)	0
支出	固定資産取得支出及び繰入支出	2,660,000
	施設整備等支出計 (5)	2,660,000
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	△ 2,660,000	
その他の活動による収支		
収入	その他の活動による収入	411,000
	積立資産取崩収入	2,000,000
	その他の活動収入計 (7)	2,411,000
支出	その他の活動による支出	8,111,850
	その他の活動支出計 (8)	8,111,850
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	△ 5,700,850	
予備費 (10)	0	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) + (10)	11,588,585	
前期末支払資金残高 (12)	56,471,629	
当期末支払資金残高 (11) + (12)	68,060,214	

事業活動収支計算書 (単位：円)

サービス活動増減の部			
収益	会費収益	2,756,350	
	寄付金収益	1,996,290	
	経常経費補助金収益	17,811,214	
	受託金収益	19,930,403	
	事業収益	299,114	
	負担金収益	9,406,023	
	介護保険事業収益	162,372,705	
	障害福祉サービス等事業収益	9,284,160	
	サービス活動収益計 (1)	223,856,259	
	費用	人件費	183,569,189
		事業費	25,558,052
事務費		2,928,410	
負担金費用		1,000,000	
減価償却費		1,696,890	
徴収不能引当金繰入		5,600	
サービス活動費用計 (2)	214,758,141		
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	9,098,118		
サービス活動外収支の部			
収益	受取利息配当収益	25,934	
	その他のサービス活動収益	10,480	
	サービス活動外収益計 (4)	36,414	
費用		0	
	サービス活動外費用計 (5)	0	
サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	36,414		
経常増減差額 (7) = (3) + (6)	9,134,532		
特別増減の部			
収益		0	
	特別収益計 (8)	0	
費用	固定資産売却損・処分損	3	
	特別費用計 (9)	3	
特別増減差額 (10) = (8) - (9)	△ 3		
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)	9,134,529		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	45,771,884	
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	54,906,413	
	基本金取崩額 (14)	0	
	基本取崩額 (15)	0	
	その他の積立金取崩額 (16)	2,000,000	
	その他の積立金積立額 (17)	0	
	次期繰越活動増減差額 (18) = (13) + (14) + (15) + (16) - (17)	56,906,413	

貸借対照表 (単位：円)

資産の部		負債の部	
	金額		金額
流動資産	77,074,018	流動負債	15,697,985
預貯金	40,181,822	事業未払金	5,044,760
事業未収入金	36,892,196	賞与引当金	6,684,181
固定資産	327,468,524	職員預り金	3,969,044
基本財産	2,000,000	固定負債	71,192,030
基本財産特定預金	2,000,000	退職給付引当金	62,849,340
その他の固定資産	325,468,524	退職給付引当金	8,342,690
建物	15,526	負債の部合計	86,890,015
構築物	1		
器具及び備品	3,155,959	純資産の部	
車両運搬具	2,795,010	基本金	2,000,000
退職手当積立基金預け金	51,971,224	基本金	2,000,000
退職手当積立基金預け金	8,342,690	その他の積立金	258,746,114
福祉基金積立資産	4,000,000	福祉基金積立金	4,000,000
財政調整基金積立資産	86,833,404	財政調整基金積立金	86,833,404
拠点整備等積立資産	144,701,000	拠点整備等積立金	144,701,000
備品購入積立資産	18,500,000	備品購入積立金	18,500,000
福祉車輛購入積立資産	4,711,710	福祉車輛購入積立金	4,711,710
徴収不能引当金	△ 18,000		
長期貸付金	460,000	次期繰越活動収支差額	56,906,413
		(うち当期活動増減差額)	9,134,529
資産の部合計	404,542,542	純資産の部合計	317,652,527
		負債及び純資産の部合計	404,542,542

財産目録

平成28年3月31日現在

(単位：円)

資産・負債の部		資産・負債の部	
1. 資産の部		2. 負債の部	
流動資産		流動負債	
(1)預貯金	40,181,822	(1)事業未払金	5,044,760
(2)事業未収金	36,892,196	(2)賞与引当金	6,684,181
		(3)職員預り金	3,969,044
流動資産合計	77,074,018	流動負債合計	15,697,985
固定資産		固定負債	
(1)基本財産	2,000,000	(1)退職給付引当金	62,849,340
(2)その他の固定資産	325,468,524	(2)退職給付引当金	8,342,690
建物	15,526	固定負債合計	71,192,030
構築物	1		
車輛運搬具	2,795,010	負債合計	86,890,015
器具及び備品	3,155,959	差引純資産	317,652,527
退職手当積立基金預け金	51,971,224		
退職手当積立基金預け金	8,342,690		
福祉基金積立資産	4,000,000		
財政調整積立資産	86,833,404		
拠点整備等積立資産	144,701,000		
備品購入積立資産	18,500,000		
福祉車輛購入積立資産	4,711,710		
長期貸付金	460,000		
徴収不能引当金	△ 18,000		
固定資産合計	327,468,524		
資産合計	404,542,542		

町民の皆さんからのご質問

Q. 香典返しの寄付金って何に使われていますか？

A. 地域のボランティア育成や福祉機器(子供用車椅子等)の貸与、小学校や中学校等への出前福祉教育や体験学習などの地域福祉事業に使われています。

肝付町社会福祉協議会では、これからは「みんなの参加で福祉の町づくり」をキーワードに地域福祉向上に取り組んでまいりますので、皆様方のご意見などお聞かせください。



平成28年度予算

資金収支予算書

(単位：千円)

収入の部		支出の部			
①事業活動による収入 計	244,997	①事業活動による支出 計	218,016		
会費収入	2,850	法人運営事業	29,037	地域包括支援サブセンター事業	14,665
寄付金収入	2,200	生活福祉資金貸付事業	351	福祉サービス利用支援事業	1,199
経常経費補助金収入	29,741	社会福祉大会事業	864	生活困窮者自立支援事業	2,581
受託金収入	20,956	在介センター事業	7,169		
貸付事業収入	600	居宅介護支援事業	28,057	②施設整備等支出 計	10,800
事業収入	481	訪問介護事業	86,288	③その他の活動による支出 計	8,485
負担金収入	9,794	訪問入浴介護事業	4,873	④予備費	4,000
介護保険事業収入	165,952	通所介護事業	24,204	合計(①~④)	241,301
障害福祉サービス等事業収入	12,377	小口貸付事業	500		
その他の収入	20	共同募金事業	750	※社会福祉協議会の会計は、「社会福祉法人会計基準」に基づき編成されていますが、ここでは分かりやすくするため、支出の部を経理区分(各事業)ごとに掲載しております。	
受取利息配当金収入	26	地域支援事業	506		
		地域福祉事業	5,048		
②施設整備等収入 計	0	障害者総合支援事業	10,422		
③その他の活動による収入 計	5,400	介護予防・日常生活総合支援事業	604		
④前期末支払資金残高 計	20,000	寝具類等洗濯乾燥消毒事業	323		
合計(①~④)	270,397	くらし安全ネットワーク事業	575		

平成28年度 社会福祉協議会の会員募集にご協力をお願いします

社会福祉協議会(社協)は、社会福祉法で唯一『地域の福祉』を推進する社会福祉法人と位置づけられおりそれを実現するための各種福祉事業や、在宅介護を支える公益性の高い介護サービスを実施しています。

高齢者や障害者の方々はもちろん、町民のだれもが明るく安心して暮らせる元気な福祉のまちづくりのために、住民・企業・事業所・団体によって組織される地域の団体です。

会員の種類	対象	会費(年額一口)
一般会員	町内各世帯	500円
特別会員	特に社協事業に賛同いただける町内の保健、医療、福祉団体、企業、事務所、町内外の個人	1000円
団体会員		
個人会員		

※一般会費は、4月に各振興会長・班長さん方のご協力を頂き各世帯にお願いしております。

☆会費は福祉の町づくりを進める財源として、地域の福祉活動並びにボランティア活動の財源にあてさせて頂いております。

肝付町共同募金委員会からお知らせ

平成27年度 赤い羽根共同募金助成金事業報告

肝付町共同募金委員会では、平成26年度に皆様方からお寄せ頂いた一般募金を福祉または福祉に関する分野で、住みよい地域づくりにつながるような活動を行っている団体やボランティアグループに助成金を配分することで、肝付町の福祉活動を応援しています。

平成27年度配分金 2,787,722円

県共募配分 1,212,722円 ・大規模災害等の助成金・各福祉施設・各福祉団体

団体等配分 677,000円 ・25団体

町社協配分 898,000円 ・安心巡回車事業・ボランティア育成事業・地域福祉事業等

平成27年度赤い羽根共同募金助成金配分団体

団体名	事業分類	団体名	事業分類
たんぼぼサロン	高齢者いきいきサロン	新富地区公民館	夏休み子ども講座
友話サロン		前田地区公民館	
坂下サロン		後田地区公民館	
コスモス会		波野地区公民館	ボランティア団体活動事業
乙田ひとめサロン		エコーせせらぎ	地域づくり事業
富山はつらつサロン		地域おこし内之浦	
船間サロン		岸良地域づくり協議会	
これから会	子育てサロン	後田地域づくり	福祉団体育成事業
岸良地域支えあい委員会	地域福祉事業	老人クラブ連合(高山支部)	
寄って結って会		手をつなぐ育成会	
高山小学校	特別支援学級	母子・寡婦福祉会(高山支部)	
内之浦小学校		母子・寡婦福祉会(内之浦支部)	
国見小学校			

赤い羽根共同募金は地域福祉活動に取り組むあなたのまちづくりを支援します

○共同募金助成に関するお問い合わせ先：肝付町共同募金委員会 事務局（社会福祉協議会内）



＋日赤肝付町分区からお知らせ＋ ～日本赤十字社 社資募集の案内～



「日本赤十字社は、社員をもって組織とする」と定められており、世界各地で行われている赤十字の人道支援は、皆さまから拠出していただいた社資（社費・寄付）により支えられています。

日本赤十字社では活動を理解いただき、毎年社費として一定額以上（年額500円以上）を拠出いただく方を社員としています。（定額未満でもご賛同いただける方は、寄付金として取扱いさせていただきます）

また、金額により、税法上の優遇措置及び日本赤十字社の表彰制度に基づく表彰が受けられます。

社資の納入先は、肝付町社会福祉協議会本所、内之浦事業所で受付しております。ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡ください。

肝付町社会福祉協議会 本所（老人福祉センター内） 電話 68-8188
内之浦事業所（役場総合支所2階） 電話 31-6333

平成28年熊本地震 災害義援金

平成28年4月14日夜に発生した熊本地方を震源とする前震、4月16日未明に発生した本震により熊本県熊本地方および阿蘇地方、また、大分県の一部において規模の大きな地震が相次ぎ発生し、大きな被害が出ています。

この災害で被災された方々を支援するため、義援金を受け付けています。

これまでに寄せられた義援金の額**1,299,447円**（平成28年6月10日時点）は日本赤十字社を通じてすべて被災地へ届けられます。

たくさんのご協力ありがとうございました。

復興へは長期にわたる支援が必要となります。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

受付期間：平成29年3月31日（金）まで

受付場所：肝付町社会福祉協議会 本所（老人福祉センター内）電話 68-8188
内之浦事業所（役場総合支所2階）電話 31-6333



+親子で体験！「海の安全教室」参加者募集+

「楽しい水の季節」は同時に一年中で一番水の事故が多い季節でもあります。皆さんが水に親しみ、水を活かして、より健康な生活を営むために、また、水の事故から尊い生命を守るために必要な知識と技術を親子で楽しく学ぶことを目的に開催されます。

日時：平成28年8月7日（日）10:00～14:00

（小雨決行、悪天候の場合は中止となります）

会場：レインボービーチ（鹿児島市横山町）

**対象・定員：鹿児島県内小学生及び参加できる保護者
30組60人（先着）**

可能な限り保護者の方も一緒に海にお入りください。

参加費：無料（保険は当県支部が加入します）

指導スタッフ：日本赤十字社水上安全法指導員

準備するもの：○水着（保護者の方は水に濡れてもよい服装で可）

○ゴーグル ○タオル ○飲み物

○空のフタ付きペットボトル（1.5～2L、1組に1本）

「海の安全教室」日程表

時間	内容
09:30～10:00	受付（親子ともに更衣を済ませてお越してください）
10:00～10:10	開講式 オリエンテーション
10:10～10:20	（学科：大人）赤十字水上安全法について
	（学科：子供）水の特徴、水に落ちた時の対応について
10:20～10:35	準備体操・周辺清掃（ビーチクリーン）
10:35～11:05	（実技）水慣れ・着衣泳
	ペットボトルや身近なもので浮かんでみよう！
11:05～11:15	休憩
11:15～11:55	（実技）親子で救助体験
	いろんな道具を使って救助してみよう！
11:55～12:00	救助デモンストラレーション
12:00～13:00	（昼食）※炊出し体験
13:00～13:50	親子で水遊び（自由時間）
	レスキュー道具に触れてみよう！
13:50～14:00	閉講式



受講希望者は下記申込先に電話で申し込んでください。

日本赤十字社鹿児島県支部 事業推進課

TEL 099-256-2099

（受付時間／平日9：00～17：00）

平成28年7月1日（金）～29日（金）まで

65歳
以上の方へ

健康づくりボランティア募集中!

～肝付町高齢者元気度アップ・ポイント事業～

肝付町社会福祉協議会では、町の委託を受け「肝付町高齢者元気度アップ・ポイント事業」を実施しています。この事業は、町内の65歳以上のシニア世代の方々が、ご自身の健康づくりや地域での社会貢献活動に取り組むことに対し、地域商品券に交換できるポイントを付与することで、高齢者の健康維持や介護予防、社会参加の促進を図る事業です。

ご自身の健康づくりや社会貢献・地域活動をはじめのきっかけとして、たくさんのご友人と一緒に介護保険制度や介護予防、ボランティア等について学んでみませんか？



町や登録団体が行う健康づくり教室や研修会等への参加
○健康教室 ○介護予防教室
○交通安全教室
○ボランティア研修会など



健康増進課の検診など
○複合検診 ○肺がん検診
○女性がん検診
○結核レントゲン検診など
○検診結果報告会



ボランティア活動など
○町や登録団体が行う行事等の支援
○児童・障がい・高齢者等の福祉施設支援
○在宅高齢者支援

◆対象者◆ 町内在住の65歳以上の方

◆主な活動◆ ◎町等が実施する検診や健康づくり教室等への参加
各種検診・健康教室・介護教室・交通安全教室・研修会等
◎町が指定したボランティア活動



◆ポイント◆ 活動参加1回につき1ポイント（1ポイント100円相当）
ボランティア活動1時間につき1ポイント（1日上限2ポイント）
年間で50ポイント（5,000円相当）まで商品券に交換できます。
（5ポイントから交換）



※ポイントは10ポイントまで翌年度に繰り越すことができます。

※ポイントの付与と交換には、参加登録と研修会受講（年1回）などの条件があります。

◇問い合わせ◇ 肝付町社会福祉協議会 68-8188（ボランティアセンター）

ボランティアセンターのご案内

ボランティア活動に興味をお持ちの方は、まずボランティアセンターへ！
ボランティア登録、ボランティア依頼、どちらも募集中！
 ボランティア活動保険に加入することも出来ます。

ボランティアセンターの役割

1、ボランティア活動支援

ボランティアをしたい人、ボランティア活動をしている人の相談に応じます。ご相談ください。

2、コーディネート

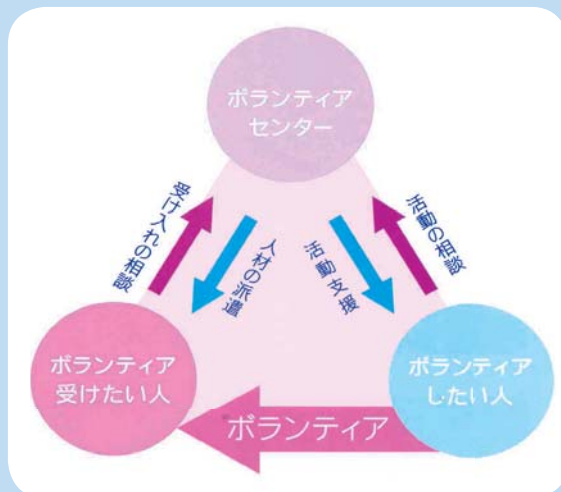
『ボランティアをしたい人』と『受けたい人』との調整をおこないます。

3、活動支援

話し合いなどの場所の提供や車椅子などの資材の貸し出し、各種助成金の申請に関する相談、情報提供をおこないます。

4、ボランティア養成

ボランティア養成講座をおこなっています。今年度は手話講座を5月から行っています。



ボランティアに関心のある方は、気軽にご連絡ください。

付町社会福祉協議会ボランティアセンター TEL：0994-68-8188

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

平成28年度

ボランティア活動保険

全国200万人加入！！

補償金額（保険金額）

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,200万円	1,800万円	
	後遺障害保険金		1,200万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	100,000円
		外来の手術		32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償		上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)			
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		

年間保険料（1名あたり）

タイプ		プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ			300円	450円
	天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		430円	650円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震・噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第三課
 TEL：03(3593)6824
 受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号新霞が関ビル17F
 TEL：03(3581)4667 FAX：03(3581)4763
 営業時間：平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)
 この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

ボランティア団体の紹介

ダンボの会



ダンボの会は、平成26年度に肝付町社協でおこなった「傾聴講座」を受講された方々で結成された団体です。

「傾聴」とは、相手の言葉を注意深く聴く態度のことです。話を聞いてもらうことで自分に自信が生まれ、落ち着くことができます。

現在、ダンボの会会員のみなさんは、毎月一回、町内の福祉施設を訪問し、利用者の話を「傾聴」するボランティア活動をされています。

訪問した施設からは、「是非、また来て欲しい」という声をいただいています。訪問活動後も、継続して施設を訪問されている会員のかたもいらっしゃいます。

「本城地区ころばん体操クラブ」

サロン活動の紹介



「10年ぶりにビーターが使えるようになった」
「腰を伸ばすのが楽になった」
「躓かなくなった」
「畑の草取りが辛くなくなった」
毎週月曜日の集まりの場で交わされる会話です。



本城地区ころばん体操クラブで今年一月より、週に一回地域から集い、続けられている「ころばん体操」をご紹介します。腕や足に、ご本人の体力に合わせた重りをつけて、童謡などリズムに合わせてゆっくりと反復する運動です。なじみの顔と無理なく続けられる「健康づくり」と「憩いの場」となっています。

ころばん体操に関するお問い合わせは
肝付町地域包括支援センター 電話 65-8419 まで



車いす寄贈 ありがとうございます

住友生命株式会社鹿児島支社が取り組まれている「スマセイヒューマニー活動」の一環で、プルタブ回収運動に賛同された県民の皆様や企業等から寄せられたプルタブと同支社様の寄付金による、子ども用車いすをいただきました。

地域の福祉推進のため、大切に活用させていただきます。

